

発生動向の概況

夏季に流行する感染症に増加傾向が見られます。ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）は、例年よりも早く西条地区～八幡浜地区で増加しています。特に八幡浜地区での増加が顕著です。その他の地区でも散発していますので、今後さらに増加すると思われます。また、手足口病は八幡浜地区を中心に南予で多発傾向が見られます。まだそれほど多くはありませんが、例年通りの推移で徐々に増加しています。咽頭結膜熱（プール熱）も多くはありませんが、中予でやや増加傾向が見られます。いずれの疾患も例年ではこれから多発する時期を迎えますので、今後の動向には注意が必要です。

インフルエンザは終息に向かって減少していますが、県下各地でまだ散発的に発生しています。学校などの集団生活の場での感染も見られますので、もうしばらく動向を見守る必要があります。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 二類感染症 : コレラ 1例(O1 エルトール小川型 コレラ毒素陽性 海外での感染)
五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)
〔40歳代男性 推定感染地域 国内 推定感染経路 不明〕

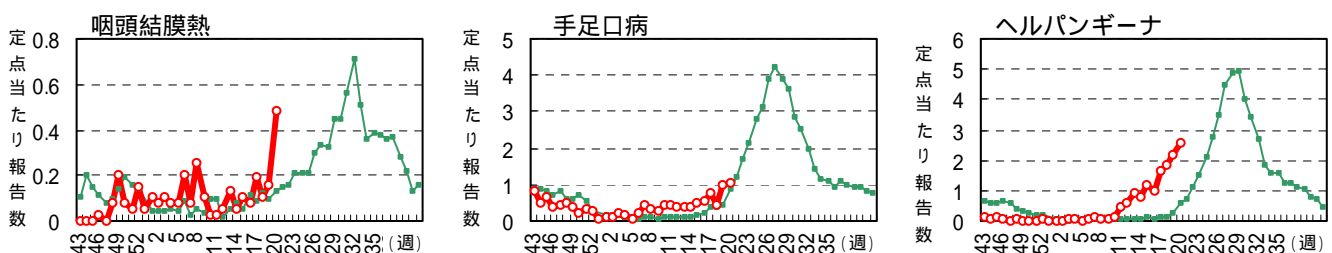
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.9	終息に向かって減少しているが、県下各地でまだ散発的な発生が続く。
咽頭結膜熱	→ 0.5	県下各地で散発し、中予でやや増加傾向が見られる。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 1.5	県下全域で散発し、中予でやや多い。
感染性胃腸炎	→ 5.8	大きな変動はなく、ほぼ横ばいで推移。依然として患者報告数は多い。
手足口病	→ 1.1	県下各地で増加し、八幡浜地区を中心に南予でやや多い。
ヘルパンギーナ	→ 2.6	県下各地で増加し、八幡浜地区でやや多い。
流行性耳下腺炎	→ 1.3	大きな変動はなく、ほぼ横ばいで推移。今治地区でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : ほぼ終息かと思われていましたが、第 20 週になって再び出てきました。特定の小学校の同級生とその家族に A 型がやや集積して出たようです。(東予)
全体的には終息に近づいているのですが、散発的に A 型が見られます。特定の幼稚園で小流行までは行きませんが、複数の患者が出ています。(中予)
当科でも先週くらいまで発生が認められ、やっと終了したかという感じです。(南予)
- 感染性胃腸炎 : 寒い季節に比べるとずっと少ないですが、それでもずっと流行は続いています。細菌性胃腸炎が少し増えてきたようです。(東予)
嘔吐や下痢のひどいものは多くありませんが、胃腸症状を呈する患者は少なくありません。ウイルス性が多いようですが、カンピロバクターなどの細菌性胃腸炎も見られます。(中予)
- その他 : 結膜炎を伴い咽頭結膜熱としてカウントする症例はそれほど多くないのですが、アデノウイルスによる咽頭扁桃炎は増加しています。(中予)

過去 30 週の動向 (○: 過去 30 週の動向、→: 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 17 年 5 月 25 日現在

感染性胃腸炎患者数は、このところほぼ横ばい状態で推移しています。5 月に入ってもサボ、ノロ、ロタウイルスと多種類のウイルスがかなりの頻度で検出されていることから、病原体の主流はまだウイルス性のものと考えられます。細菌ではカンピロバクターが検出されています。

ヘルパンギーナ、手足口病の流行期となり、患者数が増加しています。第 16 週の手足口病の検体から、エンテロ様ウイルスを分離同定中ですが、このほか上・下気道炎の検体からもエンテロ様ウイルスが検出され、同定しています。第 17 週のポリオウイルス 1 型は、生ワクチン接種後の検体からの検出です。

第 19 週および 20 週の検体から、インフルエンザ様ウイルス 3 株を分離同定中です。夏季のウイルス感染症流行期に入り、気道疾患・熱性疾患からの検体搬入が多くなっています。

過去 5 週 検出病原体

(4 月 18 日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨 床 診 断 名	検出病原体	検 体	例数
16	4/18~4/24	今 治	下気道炎	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
		松 山 市	ノロ	糞 便	1	
			無菌性髄膜炎	ムンプス	髄 液	1
			下気道炎	アデノ2	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	2
松 山	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	2		
17	4/25~5/1	西 条	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
		今 治	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	2
			不明熱	ポリオ1	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
18	5/2~5/8	松 山 市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				サボ	糞 便	1
				ロタ・サボ	糞 便	1
19	5/9~5/15	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
				サボ	糞 便	2
				カンピロバクター	糞 便	1
20	5/16~5/22	松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月		2005					合計
	2004							
ウイルス	コクサッキー - A6			1	7	6		14
	コクサッキー - A16		1					1
	エコー 3	1			1			2
	エコー 6		1	1				2
	エコー 7	1						1
	ポリオ 1					1		1
	インフル A 香港		2	13	20	14		49
	インフル B	1	3	21	19	5		49
	RS	15	7		2			24
	ムンプス	5	1	1	1	1		9
	ロタ		4	14	15	5	2	40
	ノロ	37	26	9	7	5	3	87
	サボ	2		10	10	5	4	31
	アデノ	3		1		1		5
	アデノ 1	2			1			3
アデノ 2		2			1		3	
アデノ 3		1					1	
アデノ 5				1			1	
単純ヘルペス 1	1			1			2	
ウイルス 計	68	48	71	85	44	9	325	
細菌	下痢原性大腸菌	1						1
	サルモネラ O7				1			1
	カンピロバクター			1	1	2	1	5
	A群溶レン菌	3	3		1		1	8
細菌 計	4	3	1	3	2	2	15	

臨床診断名別検出結果

(2005 年 3 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	その他	合計
コクサッキーA6				1	3			2	2	5	1		13
エコー 3												1	1
ポリオ1										1			1
インフル A 香港	25							2	1	6			34
インフル B	12				1			4	1	6			24
RS								2					2
ムンプス						1	1						2
ロタ			22										22
ノロ			14									1	15
サボ			19										19
アデノ 1							1						1
アデノ 2							1						1
アデノ 5							1						1
単純ヘルペス 1											1		1
ウイルス 計	37		56	1	4	1	1	12	4	19	1	2	138
サルモネラ O7			1										1
カンピロバクター			4										4
A群溶レン菌			2										2
細菌 計			2	5									7

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 20 週 (2005.5.16 ~ 5.22)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央	10		1	3	12	1	3	3	3			1	1	-	-						四国中央
西条				9	36	8	6	17				18	6		1						西条
今治			2	2	26	2	2	7				21	14		6						今治
松山市	34	3	12	16	87	33	6	3	11			16	22		4	-	-	-	-	-	松山市
松山	2		3	21	30	6	2	4				14						1			松山
八幡浜				6	21	2	14	8				25	2		4						八幡浜
宇和島	6				4	6	6	3				1	3								宇和島
愛媛県	52	3	18	57	216	52	39	3	53			96	48		15			1			愛媛県
1週前	19	2	6	32	275	64	37	6	48			81	45		16						1週前
2週前	55	2	4	21	188	37	17	3	38			68	49	1	13				1		2週前
3週前	204	1	7	36	253	48	29	5	42	1		61	45	1	13	1	1	2			3週前
-6ヶ月	1					2			5			1									0
-12ヶ月	2	1			15	5	2		21			8									1-4
1	1	1	6	1	31	10	12		27			29	2						1		5-9
2			4	3	34	7	9					13	7		1						10-14
3	7		4	4	35	12	7					21	9								15-19
4	7			7	24	5	5					13	6								20-24
5	5			8	19	4	4					5	14								25-29
6	1			9	11	4		1				4	5								30-34
7	3		1	9	9	3						2	2								35-39
8	2			2	10								1								40-44
9	4			4	6								1								45-49
10-14	5			9	14			2					1		1						50-54
15-19					1										3						55-59
20-29 ⁵⁾	2		2	1	7										2						60-64
30-39	9														2						65-69
40-49	1														1						70-
50-59	2														2						
60-69	1														2						
70-79 ⁶⁾	1														1						
80-																					

定点当たり報告数

四国中央	1.0		.3	1.0	4.0	.3	1.0	1.0	1.0			.3	.3	-	-						四国中央
西条				1.5	6.0	1.3	1.0	2.8				3.0	1.0		1.0						西条
今治			.4	.4	5.2	.4	.4	1.4				4.2	2.8		6.0						今治
松山市	2.0	.3	1.1	1.5	7.9	3.0	.5	.3	1.0			1.5	2.0		1.3	-	-	-	-	-	松山市
松山	.3		.8	5.3	7.5	1.5	.5	1.0				3.5						1.0			松山
八幡浜				1.5	5.3	.5	3.5	2.0				6.3	.5		4.0						八幡浜
宇和島	.9				1.0		1.5	.8				.3	.8								宇和島
愛媛県	.9	.1	.5	1.5	5.8	1.4	1.1	.1	1.4			2.6	1.3		1.9			.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 19 週 (2005.5.9 ~ 5.15)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央				5	28	5	1	4			2			-	-						四国中央
西条			1	3	45	8	9	8			8			6	2						西条
今治	1		4	4	24	11	2	2	6		14			6	6						今治
松山市	13	2	1	12	109	28	7	1	20		22			26	4	-	-	-	-	-	松山市
松山				7	33	4		3	5		8			3							松山
八幡浜				1	30	6	15		3		27			4	4						八幡浜
宇和島	5				6	2	3		2												宇和島
愛媛県	19	2	6	32	275	64	37	6	48		81			45	16						愛媛県
1週前	55	2	4	21	188	37	17	3	38		68			49	1	13			1		1週前
2週前	204	1	7	36	253	48	29	5	42	1	61			45	1	13	1	1	2		2週前
3週前	242	1	3	74	249	25	21	2	46		37			40		13			1		3週前
-6ヶ月					3	3			2		2										0
-12ヶ月			1		19	4	4	1	29		6			1							1-4
1	1	3			39	20	13	2	15		19			7							5-9
2				1	33	12	12		2		26			2	1						10-14
3	2		1	3	33	8	4				10			7							15-19
4			1	5	32	3	2	2			10			11							20-24
5	4			4	24	11	2				2			8							25-29
6	2			4	18	2		1			1			4							30-34
7				4	17	1					4			4							35-39
8				2	12																40-44
9				2	12										1						45-49
10-14	1	1		6	28									1							50-54
15-19	3			1	1											2					55-59
20-29 ⁵⁾					4											1					60-64
30-39	3															2					65-69
40-49	1															1					70-
50-59																4					
60-69	1															3					
70-79 ⁶⁾	1															1					
80-	1																				

定点当たり報告数

四国中央				1.7	9.3	1.7	.3	1.3			.7			-	-						四国中央
西条			.2	.5	7.5	1.3	1.5	1.3			1.3			1.0	2.0						西条
今治	.1		.8	.8	4.8	2.2	.4	1.2			2.8			1.2	6.0						今治
松山市	.8	.2	.1	1.1	9.9	2.5	.6	1.8			2.0			2.4	1.3	-	-	-	-	-	松山市
松山				1.8	8.3	1.0		.8	1.3		2.0			.8							松山
八幡浜				.3	7.5	1.5	3.8	.8			6.8			1.0	4.0						八幡浜
宇和島	.7				1.5	.5	.8	.5													宇和島
愛媛県	.3	.1	.2	.9	7.4	1.7	1.0	.2	1.3		2.2			1.2	2.0						愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2005年 4月

新登録患者数

		活動性結核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非定型 抗酸菌性 (別掲)
		肺結核活動性						肺外 結核 活動性	治療中		
		総数	総数	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 その他			治療中	治療中
				総数	初回 治療			再治療			
保 健 所 別	四国中央										
	西条	2	2	2	2						
	今治	1						1			
	松山市	9	8	4	4			4	1		
	松山	2							2		
別	八幡浜	2	1					1	1		2
	宇和島	2	2	1	1		1				
愛媛県合計		18	13	7	7		1	5	5		2
年 齢 別	0-4										
	5-9										
	10-14										
	15-19										
	20-29										
	30-39										-
	40-49	3	2	1	1			1	1	-	-
	50-59	2	2					2		-	-
	60-69	2	2				1	1		-	-
	70- 年齢不詳	11	7	6	6			1	4	-	2
月 推 移	今月	18	13	7	7		1	5	5		2
	先月	24	17	8	5	3	1	8	7	3	1
	先々月	19	13	5	4	1	5	3	6	4	4
愛媛県累計(2005年)		84	59	25	19	6	16	18	25	11	10

2004年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	271	189	87	81	6	47	55	82	18	52
--------	-----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2005年	2004年(速報値)		2003年		2002年		2001年	
		4月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	8	13	13.9	16	17.1	21	22.3	27	28.7
	西条	8	35	14.7	46	19.2	54	22.6	56	23.3
	今治	5	31	16.8	25	13.4	29	15.5	33	17.5
	松山市	31	89	18.6	89	18.6	105	22.0	95	20.0
	松山	6	37	21.0	43	24.3	46	25.9	37	20.8
別	八幡浜	16	42	25.0	38	22.4	49	28.6	36	20.8
	宇和島	10	24	17.6	26	18.8	37	26.5	45	31.8
愛媛県		84	271	18.4	283	19.1	341	23.0	329	22.1

- 1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの
 2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は5月23日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第16、17、18週 (2005.4.18～5.8)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
16週	愛媛県	4.0	.0	.1	2.0	6.7	.7	.6	.1	1.2			1.0	1.1		1.6			.2		
	近県																				
	香川県	3.2		.2	1.2	4.6	2.0	.0	.3	.7	.0		.2	2.3							
	徳島県	1.7		.3	1.3	3.3	1.1	.5	.6	.7			.1	.8	.3						
	高知県	2.5	.1	.1	1.5	5.9	1.5	.9	.2	.6	.0		1.3	.6		1.0			.3		
	全国	3.1	.0	.2	1.4	5.8	1.5	.2	.3	.7	.0	.0	.2	.9	.0	.7	.0	.0	.2	.0	
	北海道	9.7	.0	.2	3.5	2.5	1.5	.1	.2	.6		.0	.0	.4		.9					
	東北	6.0		.2	1.5	5.2	1.1	.2	.4	.6		.0	.1	.5		.5			.4	.1	
	関東	1.0	.0	.2	1.5	5.2	1.3	.2	.3	.6	.0	.0	.1	.8	.0	.7	.0	.0	.1	.0	
	甲信越北陸	4.0		.3	1.9	8.7	1.7	.0	.1	.7	.0	.0	.1	1.1		.4			.5	.0	
東海	3.5	.0	.2	1.0	4.5	1.7	.2	.1	.8	.0	.0	.2	1.0	.0	.7			.2	.1		
近畿	2.2	.0	.2	1.0	6.5	1.4	.1	.2	.6	.0	.0	.1	.8	.0	.4		.0	.2			
中国四国	4.1	.0	.2	1.3	6.8	1.4	.4	.2	.7	.0	.0	.3	1.0	.0	1.0		.0	.2			
九州沖縄	2.4	.0	.2	1.3	6.6	2.2	.4	.6	.9	.0	.0	.3	1.6	.0	.7	.0	.0	.1			

(2005.4.28集計)

17週	愛媛県	3.3	.0	.2	1.0	6.8	1.3	.8	.1	1.1	.0		1.6	1.2	.1	1.6	.2	.2	.3		
	近県																				
	香川県	1.3		.3	.9	4.1	1.6	.2	.1	.7			.1	2.3		.3					
	徳島県	1.9		.2	1.3	3.7	.8	.8	.3	.9			.3	.1	1.0						
	高知県	1.1	.0	.2	2.2	7.1	2.5	1.5	.2	.6			1.9	.4	1.3				.6		
	全国	2.4	.0	.2	1.4	5.7	1.8	.3	.3	.7	.0	.0	.2	.9	.0	.7	.0	.0	.3	.0	.0
	北海道	7.3	.0	.2	3.0	2.9	1.5	.2	.1	.5	.0	.0	.0	.5		.7					
	東北	4.5	.0	.2	1.5	4.8	1.5	.1	.5	.6		.0	.1	.6	.0	.6			.6	.0	
	関東	.6	.0	.2	1.4	4.9	1.4	.2	.3	.6	.0	.0	.1	.8	.0	.8	.0	.1	.3	.0	
	甲信越北陸	2.7	.0	.3	1.9	9.1	2.1	.1	.2	.6	.0	.0	.1	1.2		.5			.5	.0	
東海	2.1	.0	.3	1.0	4.6	1.9	.2	.2	.7	.0		.2	1.0	.1	.6			.2			
近畿	1.7	.0	.3	1.0	6.2	1.7	.2	.1	.5	.0	.0	.2	.6	.0	.3		.1	.1		.0	
中国四国	4.4	.0	.2	1.2	6.6	1.7	.5	.2	.9	.0	.0	.4	.9	.0	1.0	.0	.0	.3			
九州沖縄	1.9	.0	.3	1.6	6.6	2.6	.6	.6	.8	.0	.0	.4	1.4	.0	1.0	.0	.0	.1	.0		

(2005.5.9集計)

18週	愛媛県	.9	.1	.1	.6	5.1	1.0	.5	.1	1.0			1.8	1.3	.1	1.6			.2		
	近県																				
	香川県	1.8		.1	.9	3.6	1.6	.2	.1	.7	.1		.2	2.5		.3					
	徳島県	.9		.3	.5	2.1	.9	.3	.1	.5			.3	.4		.3					
	高知県	.7		.3	1.6	4.2	2.1	.8	.3	.5			1.9	.5		1.0	.1		.3		
	全国	1.0	.0	.2	1.0	4.0	1.7	.3	.2	.5	.0	.0	.2	.0	.7	.0	.0	.0	.1	.0	.0
	北海道	2.7	.0	.3	1.6	2.2	1.3	.0	.1	.3			.1	.5		.6			.0		
	東北	2.0		.2	.9	3.7	1.5	.1	.3	.5	.0	.0	.1	.6	.0	.6		.0	.2	.0	
	関東	.2	.0	.2	1.0	3.3	1.5	.2	.2	.4	.0	.0	.2	.9	.0	1.0	.0	.0	.1	.0	
	甲信越北陸	.9	.0	.3	1.6	6.9	2.0	.1	.2	.5	.0	.0	.1	1.2		.3	.0		.3	.0	
東海	1.0	.0	.4	.7	3.6	2.0	.2	.1	.6	.0		.3	1.2	.5	.0			.2			
近畿	.8	.0	.2	.7	4.6	1.5	.2	.1	.5	.0	.0	.2	.8		.3	.0	.0	.1	.0	.0	
中国四国	2.2	.0	.2	.8	4.6	1.8	.4	.1	.7	.0	.0	.5	1.1	.0	.8	.0	.0	.2			
九州沖縄	.7	.0	.2	.9	4.1	2.5	.6	.4	.6	.0	.0	.4	1.4	.0	.8	.0	.0	.1	.0		

(2005.5.12集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第16、17、18週 (2005.4.25～5.8)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																		
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第16・17・18週報告数	全 国	2	17		2	57	2	3		5		3	4	1			1				6	1	15	1	2	1	3	1	21		1		11	2		2		
ブロック別	四 国					2																																
	北 海 道																				1		2			1			1									
	東 北		1			5	1					2															1											
	関 東		4		1	4		2					1										4				2		12					3				
	甲信越北陸					9															1		1		1										1			
	東 海		4			13							1				1					1	1						2									
	近 畿	2	5		1	11				1			2									3		5	1	1		1	6		1		4	1		2		
	中国四国					5						1											2												2			
	九州沖縄		3			10	1	1	4						1								1		1										2			
	週推移	全 国		5		18	1	1				3	2	1								1	1	3					1	5					1			
17週			9		18			1				1					1				4		10	1		1	1	5				3	1			2		
16週		2	3		21	1	2	4				1									1		2		2	2	11		1		7	1						
15週			7	2	9		5										1						9	3	1		2	5				5	1					
2004年累積数	全 国	14	201	20	5	260	21	82	6	22	2	27	12	2		1	21				37	2	225	98	93	5	48	24	332	17	3		158	26		29		
	四 国					5											1						1	1											2			
	香 川 県		1			3					1												2			1		1					7					
	徳 島 県					3		2				1																	1				1					
	高 知 県		1			2		1			1			1									1					1					3					
	北 海 道		4	1		2	3	12	6													2		6	1	2	3	4	5	1					2			
	東 北	2	7		1	52	1	4		1		2					1					6	13	2	19		7	5	9	1			11	2		1		
	関 東	4	56	8	2	22	8	17		3		6	7				1	10				7	1	90	26	18	2	19	5	157	9	1		43	4		8	
	甲信越北陸		10	1		34	1	3														5		6	6	8		3	4	12			7	2		2		
	東 海	3	51	4	1	36		6	4			2	1									5	1	25	6	8		5	2	47	1	1		21			6	
近 畿	4	41	4	1	34	1	15	8			1	4									3		50	23	17		3	5	64	2	1		36	4		7		
中国四国	1	13	1		39	3	14		2	2	3		1								2		22	9	5		4	1	15	1		18	7		2			
九州沖縄		19	1		41	4	11		4		13		1									4		13	25	16		3	2	23	2		22	5		3		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。